


# 県立 垂水高等学校の在り方について

～ 大隅地域の公立高校の在り方検討委員会 プレゼンテーション資料 ～

平成23年9月5日  
垂水地区検討会

- 
1. 検討経過 / 目的、組織体制
  2. 調査研究 / アンケート、進学先等調査
  3. 垂水高校の在り方
  4. 現状報告 / 市、関係団体のトピック
  5. 実現の方策 / 5つの柱、振興支援策

# 1. 検討経過／目的、組織体制

## 【組織体制】

既存組織である「垂水高校振興対策協議会」を効果的に活用するため、シンクタンク機能として「存続対策部門」を設置した。

### ●存続対策部門（新規立ち上げ）

魅力ある垂水高校づくり  
検討会議

#### 【組織】

- ・垂水市長、副市長、教育長  
ほか関係課長で構成

#### 【役割】

- ・地域振興の視点を踏まえ、  
大隅地域における垂水高校  
の在り方に関する調査研究
- ・振興支援計画書の策定



### ●振興対策部門（既存組織）

垂水高校振興対策協議会

#### 【組織】

- ・垂水市、議員代表、PTA、  
小中学校代表、民間団体など

#### 【役割】

- ・垂水高校振興支援計画書  
の実施

# 1. 検討経過／目的、組織体制

## 【目的】

存続対策部門の「魅力ある垂水高校づくり検討会議」において、次のとおり組織の目標を設定した。

- ① 垂水高校が本市になくってはならない教育施設として位置付けられるため、本市全体の共通認識を図っていく。
- ② 魅力ある「垂水高校」をつくるため、市及び関係団体等があらゆる取組を進めていく。
- ③ 垂水高校振興施策の実現により、高校生の健全な発展に寄与していく。
- ④ 垂水高校振興施策の実現により、垂水市の地域活性化を図っていく。

# 1. 検討経過／目的、組織体制

## 【経過】

「垂水高校の在り方」及び「垂水高校振興支援計画書」の策定は次のような流れで行われた。

### 現状分析

- ◎高校生、中学3年生、保護者を対象に垂高に関する意識調査実施
- ◎高校進学先の調査：平成23年3月卒業生等の詳細分析

→ 魅力ある垂水高校検討会議 開催

### 基本方針づくり

- ◎現状分析から施策づくりにつながる調査検証報告書や「魅力ある垂高づくり5つの柱」の設定

→ 魅力ある垂水高校検討会議、地区検討会 開催  
パブリックコメントの実施

### 垂高の在り方づくり

- ◎「垂水高校の在り方」、「垂水高校振興支援計画書」策定
- ◎振興支援策の実施、取り組み、浸透

→ 魅力ある垂水高校検討会議、地区検討会 開催

## 2. 調査研究結果／アンケート等

### ■アンケート調査結果概要

◎回収率 88.4%

◎統合の賛否 反対・存続希望 68% / 仕方ない 27%

(主な意見)

- ・廃止されたら遠くの高校に行きながら家のことをするのが大変になる。
- ・垂水高校は家に近いし、母に心配をかけたくない。
- ・市外の高校になれば経済的負担により高校に行けない生徒が出てくる。
- ・高校もないところに若い人はいなくなる。
- ・進学する高校の選択肢が少なくなることは子供たちにとって大変な事。
- ・子が垂高に入学したがとてもよい学校。下の子も入りたいと言っている。

◎高校選択の理由 (第1位の選択理由)

- |        |   |       |        |   |         |
|--------|---|-------|--------|---|---------|
| ・高校生   | → | 通学に便利 | ・中学生   | → | 学校のイメージ |
| ・高校保護者 | → | 経済的負担 | ・中学保護者 | → | 進学に有利   |

◎垂水高校の良いところ・改善すべきところ

(良いところ)

- ・少人数でコミュニケーションがよく、みんなが活躍できる。
- ・先生方の指導が丁寧。また、就職率も高い。

(改善すべきところ)

- ・学校施設の改善や学校イベントの充実 など

## 2. 調査研究結果／アンケート等

### ■進学先等の調査

◎垂水市の中学卒業後の進路状況を調査し、その特徴についてまとめたもの

#### 【主な分析結果】

#### ①垂水市の生徒は普通科、家庭科に入学する生徒が少ないのか？

- 垂水市の生徒の普通科進学率は、県平均と比較しあまり変わらない。
- 垂水市の生徒の家庭科進学率は、県平均と比較しかなり多い。

#### ②垂水市の生徒は私立の高校へ進学する生徒が多いのか？

- 垂水市の生徒の公立、私立別の進学率は県平均とあまり変わらない。

#### ③垂水市の生徒はなぜ市外の普通科に進学するのか？

- 市外は大隅学区、鹿児島学区、始良・伊佐学区の俗に言う偏差値の高い「進学校」に進学している。

#### ●垂水中央中平成23年3月卒業生の普通科進学状況

学区	高校名（進学者数）	学区進学者数
大隅学区	垂水高校(20)	20人
大隅学区	鹿屋高校(12) 鹿屋女子高校(4) 鹿屋中央高校(2)	18人
鹿児島学区	甲南高校(1) 鹿児島中央高校(4) 鹿児島玉龍高校(2) 樟南高校(1) 鹿児島実業高校(2) 鹿児島城西高校(2) 鹿児島純心高校(2) 鹿児島情報高校(2)	16人
始良伊佐学区	国分高校(2)	2人

## 2. 調査研究結果／アンケート等

### ■地域間格差

◎地域間格差を生徒が教育を受ける環境面（通学時間や通学に要する経費）から検討したもの

#### 【主な分析結果】

#### ①地元進学率と鹿屋市への進学率

→垂水市：地元 25.5%  
鹿屋 27.6%

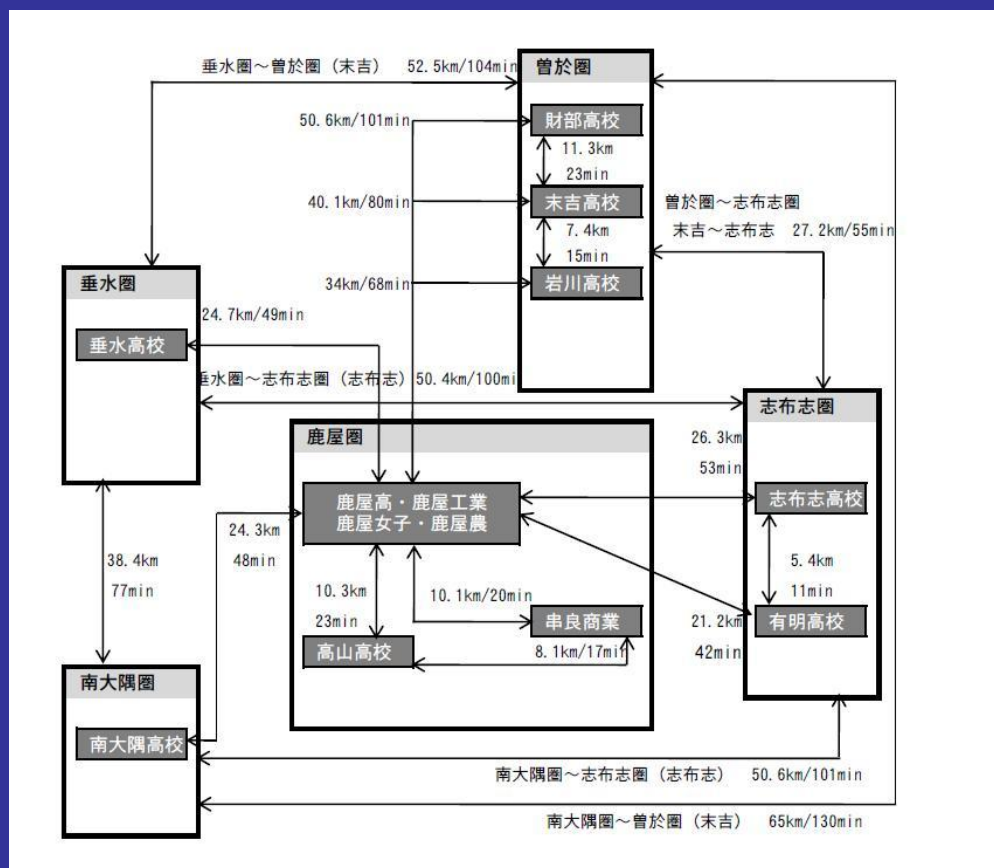
※他市町に比べ地元が高く、  
鹿屋市へは低い。

#### ②通学費

→鹿屋市への通学費は、  
金額が高い順に、肝付町、  
大崎町、垂水市、南大隅町  
志布志市、曾於市の順

#### ③通学距離等

→右図のとおり。  
なお、各校間30分以内を目安  
に5つの圏域を設定してみた。



# 2. 調査研究結果／アンケート等

## ■少子化視点

◎少子化による生徒数の減少は避けられないことから、少子化に対応した垂水高校の在り方を検討した。

【分析結果】

### ①平成31年度のシミュレーション

→現在の大隅地域内への進学率をあてはめると、現在の49クラスが、41クラス以下となる見込み。

### ②学科設定について

→地域間格差の是正から圏域設定を行ったが、この圏域ごとに普通科の配置及び特色ある学科の配置を検討すべきである。

→垂水高校は、大隅地域内における家庭系学科の拠点校にする。

### ③小規模校の特色

→小規模校の利点を生かし、進学先の選択肢の一つとなるようにする。

市町名	学校名	小学科	大学科	H23年度 1年学級数・在籍者数									
				普通	家庭	農業	工業	商業	その他				
垂水市	垂水高校	普通	普通	1	23								
		生活デザイン	家庭			1	24						
鹿屋市	鹿屋高校	普通	普通	8	321								
		農業	農業					1	33				
		畜産動物学	農業					1	31				
		生物工学	農業					1	30				
		農業機械	農業					1	36				
		緑地工学	農業					1	30				
		生活	農業					1	40				
鹿屋工業	鹿屋工業	機械	工業						2	76			
		電気	工業					1	40				
		電子	工業					1	40				
		建築	工業					1	32				
		土木	工業					1	21				
鹿屋女子	鹿屋女子	普通	普通	2	73								
		商業	商業							1	24		
		情報処理	商業							1	34		
		生活科学	家庭					2	57				
串良商業	串良商業	情報処理	商業								2	66	
		総合ビジネス	商業								2	69	
肝付町	高山高校	普通	普通	2	61								
南大隅町	南大隅高校	情報処理	商業							2	61		
曾於市	財部高校	普通	普通	2	53								
		末吉高校	普通	普通	1	40							
		生物生産	農業					1	37				
岩川高校	岩川高校	情報処理	商業								1	30	
		普通	普通	1	39								
		電子機械	工業						1	36			
志布志市	志布志高校	普通	普通	4	156								
大崎町	有明高校	産業技術	その他									2	65

	地域内生徒	地区進学者数	クラス計	普通科	家庭	農業	工業	商業	その他						
H23年度	2,591	1,678	49	21	766	3	81	7	237	7	245	9	284	2	65
【予測】															
H27年度	2,222	1,439	43	19	657	2	69	6	203	7	210	7	244	2	56
H31年度	2,095	1,357	41	18	619	2	65	6	192	6	198	7	230	2	53
地域内進学率		64.76%													



# 3. 垂水高校の在り方

◎これまでの調査分析結果をもとに、垂水市に垂水高校がなくてはならないものであり、今後どうあるべきかを次のようにまとめた。

## 地域に貢献し、地域に支えられる学校

- 地域に貢献する高校
  - 地域に支えられる高校
- の2つの具体的イメージを示した。



県・県教育委員会の理解、指導、支援

### 垂水高校の経営方針

魅力ある学校づくりの実現

市・関係団体  
垂水高校振興支援計画書の提示・実現

(成果)  
生徒の夢実現、地域活性化  
青少年健全育成……

# 4. 現状報告

◎垂水高校をはじめ、行政・民間団体がすでに  
振興支援策を行っています！！

## ■広報誌／広報たるみず の活用

- 【主な内容】
- ◎毎月2ページ掲載予定
- ◎中学生をメインターゲットにしたデザイン
- ◎高校の情報を分かりやすく掲載。毎月、高校と企画会議を開催予定

【事業個票】 魅力ある垂水高校づくりの5つの柱と振興・支援策に基づく具体的な取り組み

ID	1-[1]-②	2	課題の分野	①学校のイメージ ②進学の利便 ③進路生活の充実	基本方針	I 学校のイメージアップ					II 進学就職の充実			III 未来を担う人材づくり		IV 垂水市の地域振興		V 関係団体との連携		
						[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]	[1]
目標の指針	①生徒一人一人を大切にできる「小規模校」としての機能を十分生かした学校づくりを進めている。 ②生徒は垂水高校生という自覚を持ち、充実した学校生活を送っている。 ③地域や保護者にとって、垂水高校は安心安全な学校として認識が進んでいる。 ④垂水中央中及び県内の中学生・保護者から、魅力ある学校として認識され、行きたい学校となっている。				目標	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]	
振興策	■(1)魅力ある垂水高校づくりの各振興策の実現による成果等や垂水高校の良いところ(少人数・コミュニケーション・学習環境・進路)を積極的にアピールしていく広報方法等を強化する取り組み					◎	【特記事項】													
振興策実現の施策・アイデアの指針	②定期的なプレスリリース発信		実施主体	②垂水高校	支援策	②常に情報発信(イベント・特色ある活動等)する意識と活動への支援及び広報スキルの向上と市広報紙の活用					実施主体	②垂水市 FMたるみず								
具体的振興策						具体的支援策														
NO.	進捗番号	取り組み内容	取り組みのポイント	検討事項	事業費(千円)	検討結果	NO.	進捗番号	支援内容	検討事項	事業費(千円)	検討結果	理由・特記事項							
1	3	垂水高校のイベント、特色ある取り組みをマスコミ(市広報紙含む)に発表することで、垂水高校のイメージ向上を図る。	①常に情報発信していくという意識を持つことで効果的な取り組みが期待できる。 ②計画的な広報スケジュール、広報媒体を示す。				1	3	・市広報紙への掲載。広報業務に対する助言など →垂水市総務課秘書広報係											
2	4	■広報評価 広報スキル向上を図るため、定期的な広報評価等を行い、より効果的な広報を行う。	・マスコミの心をつかむ広報努める必要がある。 ・一般的なニュースの視点は「一番、初めて、差別性」であること。				2	4	・広報スキル向上への助言及び支援											
3							3													

# 4. 現状報告

◎垂水高校をはじめ、行政・民間団体がすでに振興支援策を行っています！！

■広報たるみず9月号

←垂高Photo

## 垂高ショートトリップ①

Tanizumi high school 旅行部

※ショート・トリップ=short trip:小旅行

高校とは、大人の階段を登り始める年代。そして若々しいエネルギーに満ちた青春ワールド全開の世界。このコーナーは、地元高校である垂水高校の先生や生徒をナビゲーターにお迎えして、総面を通じて高校生活を知る「旅」をしちゃおうというコーナーです。名付けて垂高ショートトリップ。間もなく本編は開始いたします。垂水高校へテイクオフ！！

いきなりですが卒業生の進路先が気になります？



第1回目となる今回は、やっぱり気になる「進路」の話題です。卒業生に、聞いてください。

「はい。卒業生の進路先は、5〜6割が進学で、残り5〜4割が就職です。最近では、進学希望者が増えつつあります（主な進路先は左表参照）。進学の内訳は、専門学校が一番多く、大学と短期大学がだいたい同じくらいです。」

▼平成23年3月卒業生の主な進学先

区分	大学名	学部
国公立	鹿児島大学	理学部
	長崎大学	教育学部
	名城大学	国際学部
私立	志学館大学	人間関係学部
	鹿児島国際大学	福祉社会学部・経済学部
短大	鹿児島女子短期大学	児童教育学科・生活科学・教養学科
	鹿児島国際大学短期大学	情報文化学科
	第一幼児教育短期大学	幼児教育

▼平成23年3月卒業生の主な就職先と職種

区分	会社名	職種	所在地
県内	(株) 耐宝	製造	垂水市
	(株) ジャパンファーム垂水工場	養鶏処理工	垂水市
	ドラッグストア・モリ		
	ナチュラル(株)	販売員	垂水市
	(有) 森山水産	養殖作業員	垂水市
	特別介護老人ホーム 恵光園	介護職	垂水市
	かね丸水産(有)	漁業作業員	垂水市
	垂水カトリック幼稚園	事務職	垂水市
	从属児童養育施設	事務職	垂水市
	(株) フライジング	電子部品製造	垂水市
	(有) 大黒	ホテルスタッフ	志布志市
	社会福祉法人 白樺会	調理員	南大隅町
(株) あさんどスシロー	フロアスタッフ	鶴岡市	
県外	日野自動車(株)	生産技術職	東京都
	船橋造船(株)	造船技術職	愛知県
	コーセイ倉庫(有)	製造職	大阪府
	社会福祉法人 真心会	介護職	埼玉県
	(株) ホテルニューアワジ	ホテルスタッフ	兵庫県
	(有) 福清定製織	高専	神奈川県
白鶴製	高専	福岡県	

「進路先は、やはり厳しい状況にあります。特に本校は県内就職者が多いのですが、求人が極めて少なく、職種も限られているのが現状です。中には、就社受給してようやく内定をもらうケースもあります。そんな中、昨年度は、国立大学に3名も就職、就職先は、専門学校は約5割、短大は約1割、就職先が大半を占めています。入試も推薦入試利用者がほとんどです。」

「就職先は、やはり厳しい状況にあります。特に本校は県内就職者が多いのですが、求人が極めて少なく、職種も限られているのが現状です。中には、就社受給してようやく内定をもらうケースもあります。そんな中、昨年度は、国立大学に3名も就職、就職先は、専門学校は約5割、短大は約1割、就職先が大半を占めています。入試も推薦入試利用者がほとんどです。」

「就職先は、やはり厳しい状況にあります。特に本校は県内就職者が多いのですが、求人が極めて少なく、職種も限られているのが現状です。中には、就社受給してようやく内定をもらうケースもあります。そんな中、昨年度は、国立大学に3名も就職、就職先は、専門学校は約5割、短大は約1割、就職先が大半を占めています。入試も推薦入試利用者がほとんどです。」

「就職先は、やはり厳しい状況にあります。特に本校は県内就職者が多いのですが、求人が極めて少なく、職種も限られているのが現状です。中には、就社受給してようやく内定をもらうケースもあります。そんな中、昨年度は、国立大学に3名も就職、就職先は、専門学校は約5割、短大は約1割、就職先が大半を占めています。入試も推薦入試利用者がほとんどです。」



垂水高校 進路指導部 教諭  
神田 耶子さん

教員 4年目の27歳。生徒視点で総面に乗りたりして生徒をサポートしています。進路部顧問を担当しています。部員募集中！



垂水高校 進路指導部 教諭  
中村 和行さん

情報・商業を教えていることから、進路指導では、特に就職希望の生徒を見ています。企業の内定を勝ち取ります！



垂水高校 進路指導部 教諭  
中山 丈可さん

今年度から進路指導部に携わっています。3年生はこれからが正々場！ 奮力ながらお力添えしていきたいと考えています。



卒業生 コメント  
垂水カトリック幼稚園  
八木 光潮さん

進路は、先生一人一人と身近に接することができるので。今後は先生として人に何か伝えたいと思っています。



大分自衛隊 防衛総合地産地創大専  
谷山 将貴さん

進路を決めた時、先生方が親身に相談のつてくれました。これからは家族旅行できるようにがんばります！



鹿児島大学 社会学部地理情報学専攻  
迫口 友里さん

進路は、入学してからじっくりと自分の進路を考える時間を持てる所です。学校の先生を自給して大学でがんばります。

校長先生！  
進路の総評をお願いします！

最後に、進路について垂水高校の進路指導部職員にお話を伺いました。

「進路の総評は、その人の高専3年間の集大成であると言えます。平成23年度の3年生進路先をそれぞれ進路先を決定して発表したこととは、大変すばらしいことです。本校生の進路指導は、日頃の学習から興味・関心を持つた分野を更に深めようと進路を自覚し、習得した技術や自分の特性を社会のために活かしたいと就職をのめりてきた、様々な卒業生一人一人に対してきめ細やかな指導を行い、事業実現をサポートする活動を自覚し、日々の教育活動を行っている、と聞いています。」



# 4. 現状報告

◎垂水高校をはじめ、行政・民間団体がすでに  
振興支援策を行っています！！

## ■垂水市観光PR隊

## たるみずフェスタで大活躍！！

### 【主な内容】

- ◎フェスタのスタッフとして活動
- ◎イベントにおいて垂水高校をPR
- ◎花火打上前の弓道部の演出は感動！

【事業概要】 魅力ある垂水高校づくりの5つの柱と振興・支援策に基づく具体的な取り組み

ID	I-[3]-③	通し番号	8	課題の分野	①学校のイメージ ②通学の利便 ③高校生活の充実	基本方針	I 学校のイメージアップ					II 進学就職の充実			III 日本を誇り人材づくり			IV 垂水市の地域振興			V 関係団体との連携		
							[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]
目標の指針	①生徒一人一人を大切にできる「小規模校」としての機能を十分生かした学校づくりを進めている。 ②生徒は垂水高校生という自覚を持ち、充実した学校生活を送っている。 ③地域や保護者にとって、垂水高校は安心安全な学校として認識が進んでいる。 ④垂水中央中及び県内の中学生・保護者から、魅力ある学校として認識され、行きたい学校となっている。					目標	学内でも人気のある学校づくり	活力ある学校づくり	く地域貢献する学校づくり	安心して通わせられる学校づくり	専門科の特色を生かした学校づくり	就職進学希望者の目録実現	キャリア教育の推進	地元企業対策	地元を誇り愛する生徒の育成ができてい	地元を誇り愛する生徒の育成ができてい	生徒一人一人が輝ける活動の推進	地域の中の学校づくり	垂水市への定住促進	企業誘致雇用対策	振興や大規模地域との連携	振興対策協会の活性化	関係団体等の活動支援
振興策	■(1)ボランティアや各種行事への参加及び地域資源をいかした活動により高校生の意識を高め、地域住民とふれあい、地域から信頼される活動の取り組み																						
【特記事項】																							

振興策実現の施策・アイデアの指針	③行政とタイアップした地域貢献活動	実施主体	③垂水高校 垂水市	支援策	③垂水市の観光PRをはじめとする地域貢献活動の企画と協力	実施主体	③垂水市 関係団体 市民					
具体的振興策				具体的支援策				理由・特記事項				
NO.	通し番号	取り組み内容	取り組みのポイント	検討事項	事業費(千円)	検討結果	NO.		通し番号	支援内容	検討事項	事業費(千円)
1	10	垂水市観光PR隊(仮称)の活動推進事業	■高校生が、本市観光行政推進のサポーターとして、各種イベント等へ参加してもらう事業				1	10	②関係団体、市民への協力依頼や橋渡し。参加呼びかけの広報の支援 →(主)垂水市総務課、商工観光課			
2							2					
3							3					

# 4. 現状報告

◎垂水高校をはじめ、行政・民間団体がすでに  
振興支援策を行っています！！

## ■垂水市観光PR隊

## たるみずフェスタで大活躍！！



- ◎写真左上：  
フェスタスタッフだけでなく、  
盆踊りにも率先して参加
- ◎写真左下・右上：  
生活デザイン科のアピールタイム中

# 4. 現状報告

◎垂水高校をはじめ、行政・民間団体がすでに  
振興支援策を行っています！！

## ■よさこいチーム結成 NPOまちづくりたるみず

- 【主な内容】
- ◎民間視点の  
取り組み
- ◎生徒の活力  
づくり  
→勉強の意欲  
もでてきた
- ◎まちの活性  
化に効果  
→いずれは  
全国レベルへ

【事業個票】 魅力ある垂水高校づくりの5つの柱と振興・支援策に基づく具体的な取り組み																								
ID	I-[3]-②	通し 番号	7	課題の 分野	①学校のイメージ ②通学の利便 ③高校生活の充実	基本方針	I 学校のイメージアップ					II 進学取組の充実			III 卒業生を担う人材づくり		IV 垂水市の地域振興			V 関係団体との連携				
							[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[1]	[2]	[3]	[1]	[2]	[3]		
目標の 指針	①生徒一人一人を大切にできる「小規模校」としての機能を十分生かした学校づくりを進めている。 ②生徒は垂水高校生という自覚を持ち、充実した学校生活を送っている。 ③地域や保護者にとって、垂水高校は安心安全な学校として認識が進んでいる。 ④垂水中央中及び県内の中学生・保護者から、魅力ある学校として認識され、行きたい学校となっている。					目 標	学 校 内 で も 人 気 の あ る	活 力 あ る 学 校 づ くり	く り 地 域 貢 献 す る 学 校 づ くり	安 心 し て 通 わ せ ら れ る 学 校 づ くり	専 門 科 の 特 色 を 生 か す	就 業 進 学 希 望 者 の 目 標 実 現	キ ャ リ ア 教 育 の 推 進	地 元 企 業 対 策	得 来 生 徒 の 育 成 が で き て い る	徒 の 育 成 を 知 り 愛 する 生 徒 の 推 進	生 徒 一 人 一 人 が 輝 け る 活 動 の 推 進	地 域 の 中 の 学 校 づ くり	垂 水 市 へ の 定 住 促 進	企 業 誘 致 雇 用 対 策	境 域 や 大 隣 地 域 と の 連 携 促 進	振 興 対 策 の 活 性 化	振 興 対 策 の 活 性 化	関 係 団 体 等 の 活 動 支 援
振興策	■(1)ボランティアや各種行事への参加及び地域資源をいかした活動により高校生の意識を高め、地域住民とふれあい、地域から信頼される活動の取り組み								◎															
振興策実 施の 指 針	②地域との交流を図り、地域に貢献するイベントの実施と地域行事への参加					実 施 主 体	②垂水高校 関係団体		支 援 策	②関係団体による垂水高校生関係分の取り組みと協力					実 施 主 体	②垂水市 教委 関係団体 市民								
具体的振興策							具体的支援策							理由・ 特記事項										
NO.	通し 番号	取り組み内容	取り組みのポイント	検討事項	事業費 (千円)	検討 結果	NO.	通し 番号	支援内容	検討事項	事業費 (千円)	検討 結果												
1	9	■活動やイベントの開催 ※垂水高校による企画と取組	■ボランティアや各種行事への参加及び地域資源をいかした活動により高校生の意識を高め、地域住民とふれあい、地域から信頼される活動				1	9	・関係団体、市民への協力依頼や橋渡し。参加呼びかけの広報の支援。															
2							2																	
3							3																	



# 4. 現状報告

◎垂水高校をはじめ、行政・民間団体がすでに  
振興支援策を行っています！！

## ■よさこいチーム結成

## NPOまちづくりたるみず



◎写真上：地域住民が見守る中、小中高校生  
連携で練習中の場面

◎写真右上・右下：フェスタでのお披露目



# 5. 実現の方策／5つの柱、振興支援策

## ◆魅力ある垂水高校づくり

### 5つの柱

- 基本方針1：学校のイメージアップ
- 基本方針2：進学・就職の充実
- 基本方針3：未来を担う人材づくり
- 基本方針4：垂水市の地域振興
- 基本方針5：垂水高校と関係団体との連携

## ◆振興支援策の立案

- 目 標 17項目
- 振興策 21項目  
※振興策実現の施策、  
アイデアの指針 46項目
- 支援策 46項目

## ◆振興支援策の推進

- 振興対策協議会で進捗確認